

## Microsoft Windows Vista でのウイルス対策ソフトの導入

初期セットアップ (その2) の 続き

### 1. ウイルスバスターのインストール

「東北学院大学生生活協同組合 セットアップ講習会テキスト」の18～20ページに従ってインストールする。

※18 ページの手順3で「ユーザー アカウント制御」ウィンドウが表示されたら、  
「続行(C)」ボタンをクリックする。

※20 ページの手順8では、「インターネットへの自動接続を許可する」を選択すること。

### 2. オンラインユーザ登録とアップデート

メールアドレス: s 学生番号@izcc.tohoku-gakuin.ac.jp

識別用ニックネーム: s07\_\_\_\_\_ (※1)

※1 1グループの学生 ... 「s070xx」 (xxは学生番号の下2桁の数字)  
2グループの学生 ... 「s071xx」 (xxは学生番号の下2桁の数字)

1. のインストールでの再起動後にしばらく待っていると、  
「オンラインユーザ登録」ウィンドウが自動的に開く。

冊子「ウイルスバスター 2007 Trend Flex Security ①インストールガイド」の  
「4. オンラインユーザ登録する」の22ページの手順4以降を参考にしてオンラインユーザ登録を行う。

※23 ページの手順6では、上記のメールアドレスと識別用ニックネームを入力すること。

※24 ページの手順8では、アンケートに答えなくてウィンドウを閉じること。

そのまま3～5分くらい待っていると、自動的にアップデートが行われる。

※作業が終了したら、CD/DVD ドライブからウイルスバスター 2007 のCD-ROM を取り出す。

スパイウェア対策ソフトの導入へ 続く

---

## Microsoft Windows Vista でのスパイウェア対策ソフトの導入

---

ウイルス対策ソフトの導入 の 続き

「ウイルスバスター 2007」がスパイウェア対策機能を含んでいるため、今年度は作業の必要はない。

初期セットアップ (その 3) へ 続く